八丈島水産だより

5月号

2026年

にっぽん丸と漁船

八重根漁港に上陸するにっぽん丸の乗客

4月14日に3代目「にっぽん丸」の最後の八丈島寄港が行われました。10日には台風4号が発生し、4月としては異例の「猛烈な」勢力まで発達しましたが、「にっぽん丸」寄港の日はまだ台風の影響はなく、天候にも恵まれました。乗客のみなさまはテンダーボートに乗り換えて八重根漁港に上陸し、漁港では島民が横断幕やのぼり旗で乗客を歓迎していました。3代目「にっぽん丸」は1990年に就航し、35年の運航を終え、5月10日に引退となる予定です。

■ 最近の漁模様

今年の4月はカツオが特に豊漁でした。近年は漁獲量が減少していましたが、過去10年の同月平均と比較しても良く獲れていました。八丈島では海水と氷が入ったプラスチック製の樽にカツオを頭から入れて梱包する独特の方法で出荷されており、「樽カツオ」と呼ばれています。樽カツオは鮮度の良さなどから市場で高い評価を得ています。

カツオ

樽カツオ（梱包前）

樽カツオ（梱包後）

■ 八丈島の魚を給食で！

女性部から作り方を学ぶ

キメジのメンチカツ作り

先月号で関東給食会（学校給食に食材を納入する事業者の団体）による学校の栄養士・栄養職員向けの調理講習会を紹介しましたが、3月末には関東給食会の関係者が八丈島に来島し、漁協女性部を講師に八丈島の魚を使った調理実習を行いました。

今後、より多くの島外のこども達が八丈島の魚を給食で食べられるように、漁協女性部が加工したキメジ（キハダマグロの幼魚）ミンチなどの商品を関東給食会と連携して販売していく予定です。

東京都八丈支庁産業課　TEL：04996-2-1113
HP：http://www.soumu.metro.tokyo.jp/09hatijou/
東京都八丈支庁Instagram：https://instagram.com/hachijoshicho/